

2010年（平成22年）海外邦人援護統計

目 次

I	事件・事故等総援護件数の特徴と推移	1
1.	2010年（平成22年）の特徴	1
2.	援護件数・人数の推移総括表	2
3.	地域別援護件数・人数の推移総括表	3
4.	援護件数の多い在外公館上位20公館	4
5.	2010年（平成22年）の主な事件・事故の事例	5
6.	主な犯罪加害及びその他の事例の特徴	6
7.	海外で邦人が被害者となった主な殺人事件	6
8.	麻薬犯罪者、疾病者、精神障害者、行方不明者及び被安否照会者等の性別・年齢別特徴	7
II	海外邦人援護統計の推移と2010年の内訳（グラフ）	9
III	事件・事故等援護関係統計（全世界及び地域別内訳）	16

2011年（平成23年）6月

外務省 領事局 海外邦人安全課

I. 海外邦人援護件数の特徴と推移

1. 2010年（平成22年）の特徴

(1) 2010年において我が国在外公館及び財団法人交流協会が取り扱った海外における事件・事故等に係わる総援護件数は17,515件（対前年比3.25%増）で、総援護対象者数は19,882人（同5.51%増）であった。

(2) 『犯罪被害』は5,589件（5,989人）であり、全体の約3分の1を占めているが、そのうち最も多いのは「窃盗被害」（4,394件、4,674人）である。次いで「詐欺被害」（429件、461人）、「強盗被害」（428件、488人）がこれに続く。

(3) 『犯罪加害』は529件（579人）であった。主なものは、「出入国・査証関係犯罪」（102件、110人）、「道路交通法違反」（44件、44人）、「傷害・暴行」（70件、74人）、「麻薬」（64件、75人）、「詐欺・同未遂」（37件、45人）である。

(4) 『事故・災害』では、「交通事故」（187件、332人）が最も多く、その死亡者数は35人であった。「水難事故」（27件、33人）がこれに続く。

(5) 地域別では、アジア地域が7,535件（8,163人）と前年に引き続き最も多く、次いで欧州地域（4,287件、5,128人）、北米地域（3,544件、3,966人）、中南米地域（701件、999人）、大洋州地域（679件、726人）、アフリカ地域（414件、476人）、中東地域（355件、424人）となっており、アジア地域、欧州地域、北米地域及び中東地域の取り扱い件数に増加がみられる。

(6) 在外公館別の援護件数を見ると、取り扱い件数の多い順では、1位在フィリピン大使館（1,354件、前年3位）、2位在上海総領事館（1,238件、前年2位）、3位在タイ大使館（1,091件、前年1位）、次いで在フランス大使館（880件、前年5位）、在ロサンゼルス総領事館（803件、前年4位）となっており、特に17年連続1位となっていた在タイ大使館が3位となり、在フィリピン大使館が全在外公館中で最多となっている。

〈 件 数 〉

		総件数	内						
			アジア	北米	中南米	欧州	大洋州	中東	アフリカ
事故・災害		346	173	46	34	40	14	12	27
戦闘・暴動		7	2	0	1	4	0	0	0
犯罪加害		529	284	145	21	54	13	9	3
犯罪被害		5,589	1,634	561	360	2,571	211	61	191
疾病		894	594	71	26	101	14	30	58
行方不明		127	61	23	4	30	5	1	3
その他		10,023	4,787	2,698	255	1,487	422	242	132
総数		17,515	7,535	3,544	701	4,287	679	355	414

〈 人 数 〉

		総人数	内						
			アジア	北米	中南米	欧州	大洋州	中東	アフリカ
事故・災害		723	263	72	115	173	26	26	48
戦闘・暴動		13	2	0	2	9	0	0	0
犯罪加害		579	313	158	23	58	14	10	3
犯罪被害		5,989	1,726	627	393	2,742	224	63	214
疾病		1,030	627	74	30	192	14	30	63
行方不明		131	62	24	4	32	5	1	3
その他		11,417	5,170	3,011	432	1,922	443	294	145
総数		19,882	8,163	3,966	999	5,128	726	424	476

2. 援護件数・人数の推移総括表

年	総件数	内容別件数			総人数	死亡者数	負傷者数	海外渡航者数
		強盗・窃盗・詐欺 (被害犯罪・財産犯)	遺失 (旅券・財布等)	その他 (事故・犯罪加害・他案件)				
2001年	14,118件	7,714件	2,311件	4,093件	16,745人	467人	684人	16,215,657人
前年比増減率	-4.31%	8.16%	-29.13%	-6.15%	-2.31%	6.38%	-22.36%	-9.00%
2002年	14,364件	6,837件	2,166件	5,361件	16,996人	516人	670人	16,522,804人
前年比増減率	1.74%	-11.37%	-6.27%	30.98%	1.50%	10.49%	-2.05%	1.89%
2003年	14,472件	5,947件	2,508件	6,017件	17,426人	483人	691人	13,296,330人
前年比増減率	0.75%	-13.02%	15.79%	12.24%	2.53%	-6.40%	3.13%	-19.53%
2004年	16,023件	6,066件	3,086件	6,871件	21,871人	564人	788人	16,831,112人
前年比増減率	10.72%	2.00%	23.05%	14.19%	25.51%	16.77%	14.04%	26.58%
2005年	15,955件	6,022件	3,231件	6,702件	19,503人	615人	669人	17,403,565人
前年比増減率	-0.42%	-0.73%	4.70%	-2.46%	-10.83%	9.04%	-15.10%	3.40%
2006年	16,523件	5,839件	3,157件	7,527件	18,771人	484人	590人	17,534,565人
前年比増減率	3.56%	-3.04%	-2.29%	12.31%	-3.75%	-21.30%	-11.81%	0.75%
2007年	15,964件	5,341件	3,122件	7,501件	17,643人	547人	610人	17,294,935人
前年比増減率	-3.38%	-8.53%	-1.11%	-0.35%	-6.01%	13.02%	3.39%	-1.37%
2008年	16,364件	5,229件	2,813件	8,322件	18,098人	615人	600人	15,987,250人
前年比増減率	2.51%	-2.10%	-9.90%	10.95%	2.58%	12.43%	-1.64%	-7.56%
2009年	16,963件	5,160件	2,672件	9,131件	18,843人	513人	443人	15,445,684人
前年比増減率	3.66%	-1.32%	-5.01%	9.72%	4.12%	-16.59%	-26.17%	-3.39%
2010年	17,515件	5,251件	2,776件	9,488件	19,882人	549人	708人	16,637,224人
前年比増減率	3.25%	1.76%	3.89%	3.91%	5.51%	7.02%	59.82%	7.71%

注（１）海外渡航者数は歴年。邦人援護件数は１９９４年度（平成６年度）までは会計年度ごと、１９９５年（平成７年）以降は歴年ごとに取りまとめたもの。

（２）死亡者数、負傷者数には、犯罪被害によるもののほか、事故や疾病によるもの、自殺等が含まれる。

（３）海外渡航者数は法務省入国管理局統計を採用した。

3. 地域別援護件数・人数の推移総括表

年	アジア		北米		中南米		欧州		大洋州		中東		アフリカ		総数	
	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数
2001年	5,375	5,989	2,794	3,945	450	592	4,285	4,798	895	1,054	100	116	219	251	14,118	16,745
前年比増減率	7.18%	0.77%	-13.50%	9.74%	6.38%	18.16%	-10.04%	-11.20%	-1.10%	-12.68%	-38.27%	-35.56%	-14.45%	-19.55%	-4.31%	-2.31%
2002年	5,643	7,242	2,668	2,913	468	552	4,286	4,740	972	1,115	112	123	215	311	14,364	16,996
前年比増減率	4.99%	20.92%	-4.51%	-26.16%	4.00%	-6.76%	0.02%	-1.21%	8.60%	5.79%	12.00%	6.03%	-1.83%	23.90%	1.74%	1.50%
2003年	5,645	7,019	2,677	3,036	559	704	4,120	4,802	1,026	1,175	124	143	321	547	14,472	17,426
前年比増減率	0.04%	-3.08%	0.34%	4.22%	19.44%	27.54%	-3.87%	1.31%	5.56%	5.38%	10.71%	16.26%	49.30%	75.88%	0.75%	2.53%
2004年	6,200	10,871	2,839	3,097	708	913	4,657	5,131	1,128	1,258	203	226	288	375	16,023	21,871
前年比増減率	9.83%	54.88%	6.05%	2.01%	26.65%	29.69%	13.03%	6.85%	9.94%	7.06%	63.71%	58.04%	-10.28%	-31.44%	10.72%	25.51%
2005年	6,263	7,033	2,833	4,374	756	961	4,441	5,159	1,061	1,192	281	321	320	463	15,955	19,503
前年比増減率	1.02%	-35.30%	-0.21%	41.23%	6.78%	5.26%	-4.64%	0.55%	-5.94%	-5.25%	38.42%	42.04%	11.11%	23.47%	-0.42%	-10.83%
2006年	6,911	7,845	2,906	3,096	605	864	4,652	5,001	816	914	270	495	363	556	16,523	18,771
前年比増減率	10.35%	11.55%	2.58%	-29.22%	-19.97%	-10.09%	4.75%	-3.06%	-23.09%	-23.32%	-3.91%	54.21%	13.44%	20.09%	3.56%	-3.75%
2007年	6,924	7,618	2,732	2,877	734	923	4,210	4,630	731	793	245	278	388	524	15,964	17,643
前年比増減率	0.19%	-2.89%	-5.99%	-7.07%	21.32%	6.83%	-9.50%	-7.42%	-10.42%	-13.24%	-9.26%	-43.84%	6.89%	-5.76%	-3.38%	-6.01%
2008年	6,941	7,549	3,271	3,485	754	1,043	3,931	4,343	768	824	293	328	406	526	16,364	18,098
前年比増減率	0.25%	-0.91%	19.73%	21.13%	2.72%	13.00%	-6.63%	-6.20%	5.06%	3.91%	19.59%	17.99%	4.64%	0.38%	2.51%	2.58%
2009年	7,305	8,042	3,409	3,840	736	941	4,056	4,428	734	769	291	341	432	482	16,963	18,843
前年比増減率	5.24%	6.53%	4.22%	10.19%	-2.39%	-9.78%	3.18%	1.96%	-4.43%	-6.67%	-0.68%	3.96%	6.40%	-8.37%	3.66%	4.12%
2010年	7,535	8,163	3,544	3,966	701	999	4,287	5,128	679	726	355	424	414	476	17,515	19,882
前年比増減率	3.15%	1.50%	3.96%	3.28%	-4.76%	6.16%	5.70%	15.81%	-7.49%	-5.59%	21.99%	24.34%	-4.17%	-1.24%	3.25%	5.51%

注：下段は対前年比

4. 援護件数の多い在外公館上位20公館

順位	在外公館名	件数	順位	在外公館名	件数
1	在フィリピン日本国大使館	1,354件	11	在中華人民共和国日本国大使館	445件
2	在上海日本国総領事館	1,238件	12	在ホノルル日本国総領事館	360件
3	在タイ日本国大使館	1,091件	13	在広州日本国総領事館	313件
4	在フランス日本国大使館	880件	14	在シドニー日本国総領事館	287件
5	在ロサンゼルス日本国総領事館	803件	15	在バンクーバー日本国総領事館	254件
6	在ニューヨーク日本国総領事館	658件	16	在サンフランシスコ日本国総領事館	223件
7	在英国日本国大使館	634件	17	在チェンマイ日本国総領事館	220件
8	在香港日本国総領事館	570件	18	在イタリア日本国大使館	212件
9	在大韓民国日本国大使館	483件	19	在瀋陽日本国総領事館	211件
10	在バルセロナ日本国総領事館	462件	20	在ミラノ日本国総領事館	199件

5. 2010年（平成22年）の主な事件・事故の事例

（1）事故・災害

- 航空事故
 - 8月 ネパールのマクワンプル郡シカルブル村付近において、カトマンズからルクラ行きの小型航空機が墜落し、邦人1名が死亡した。
 - 11月 キューバのサンクティ・スピリトゥス市付近において、サンチャゴ・デ・クーバからハバナ行きの航空機が墜落し、邦人1名が死亡した。
- 列車事故
 - 7月 スイスのバレー州フィエシュ付近において、邦人旅行者を乗せた氷河特急列車の脱線・横転事故が発生し、邦人1名が死亡、邦人28名が病院に搬送された。
- 登山事故
 - 4月 チリ南部パイネ国立公園において、トレッキング中に行方不明となっていた邦人1名の死亡が確認された。
 - 9月 ネパールのダウラギリ山において、雪崩が発生し、邦人登山者1名が死亡。また、邦人登山者2名が行方不明となっている。
- 水難事故
 - 10月 米国のサイパン島において、遊泳中の邦人1名が行方不明となった。
その他、米国のグアム島、マレーシアのレダン島、インドネシアのバリ島で邦人旅行者が遊泳中に死亡した。
- 交通事故
 - 4月 オーストリア北部リンツ近郊において、邦人旅行者を乗せた観光バスの追突事故が発生し、邦人40名が負傷した。
 - 6月 エジプトのアスワン近郊において、邦人旅行者を乗せた観光バスの衝突・横転事故が発生し、邦人11名が負傷した。
 - 7月 中国の山東省臨沂市において、邦人を乗せた乗用車の衝突事故が発生し、邦人2名が死亡、邦人1名が負傷した。
 - 8月 米国ユタ州において、邦人旅行者を乗せた観光バスの衝突・横転事故が発生し、邦人3名が死亡、邦人12名が負傷した。
 - 8月 アラブ首長国連邦のタリフ付近において、在留邦人を乗せた乗用車の衝突事故が発生し、邦人4名が死亡した。
 - 9月 ドイツのフュッセン市において、歩行中の邦人旅行者にバスが突っ込み、邦人5名が負傷した。
 - 10月 中国の甘粛省酒泉市において、邦人旅行者を乗せた乗用車の衝突事故が発生し、邦人1名が死亡、邦人2名が負傷した。
- 火災事故
 - 6月 インドネシアのスラバヤ市の飲食店において、火災が発生し、在留邦人1名が死亡した。
 - 6月 オーストリアのインスブルック市南方の給油所において、車両事故により火災が発生し、邦人1名が死亡、邦人2名が負傷した。
 - 9月 米国のカリフォルニア州サンブルーノ市において、ガス管の爆発により大規模な火災が発生し、邦人1名が負傷した。
 - 11月 中国上海市の高層住宅において、火災が発生し、邦人1名が死亡した。
- 自然災害
 - アイスランド火山噴火、ハイチ・チリ・中国（青海省）・インドネシア（スマトラ島）の地震、ミャンマー等での大型サイクロン、ペルー・インド・パキスタン・中国等の豪雨等があったが、邦人の人的被害は確認されていない。
- その他の事案
 - 4月 タイのバンコク都におけるデモ隊と治安部隊との衝突において、取材中の邦人1名が銃撃を受け死亡した。
 - 4月 タイのバンコク都シーロム地区交差点近くにおいて、爆弾が爆発し、邦人1名が負傷した。

（2）犯罪被害

- 殺人・同未遂 「海外で邦人が被害者となった主な殺人事件」（P. 6）参照
- 強盗・同未遂 欧州地域及び中南米地域において路上強奪及び羽交い締め強盗の被害が多数報告された。アジア地域では睡眠薬強盗が多発し路上強奪も多い。また、アフリカ地域では侵入強盗が多発している。強盗被害の手口は地域によって異なる。
- 窃盗・同未遂 欧州地域においてレストラン、列車やバスなどの交通機関の車内、ホテルのロビー等での置き引き被害や話しかけられた際に財布をすられる等のスリ被害が多発した。アジア地域では「ひったくり」が多い傾向にある。
- 詐欺・同未遂 アジア地域において邦人旅行者の「ぼったくりバー」での被害及び「いかさま賭博」に巻き込まれる事件が多く報告された。欧州地域では偽警官やガイドによる詐欺が多い傾向にある。

6. 主な犯罪加害及びその他の事例の特徴

(1) 犯罪加害

- 出入国・査証関係犯罪 不法滞在，不法入国，密入国幫助等の出入国管理法違反，旅券・査証の偽変造事犯等が含まれる。
- 詐欺 偽造クレジットカード行使や会社・知人等から金銭をだまし取る等の事例が発生した。
- 麻薬犯罪 「麻薬犯罪者の性別・年齢別特徴」（P. 7）参照

(2) その他の事例

- 疾病 疾病による死亡者は，318人を数え全死亡者の約半数を占める。
- 精神傷害 「精神障害者の性別・年齢別特徴」（P. 8）参照
- 遺失 本人の不注意によるものが大半を占める。
- 出入国・査証関係 在留邦人，邦人旅行者が移民局等とトラブルを起こしたケースが含まれる。逮捕又は国外退去措置を受けるに至った場合には犯罪加害として集計した。
- 所在調査 遺産相続，不動産登記，用地買収等のため，海外に転出した邦人に連絡を取る必要がある場合，弁護士法23条の2による照会，官公庁，裁判所及び三親等以内の親族よりの所在調査依頼がある。

7. 海外で邦人が被害者となった主な殺人事件

- 1月 フィリピンのカビテ州の路上において，邦人旅行者が乗り合いジープで移動中に強盗に銃撃を受け殺害された。
- 2月 米国のカリフォルニア州の自宅付近において，在留邦人が刺殺された。
- 5月 フィリピンのマカティ市の路上において，在留邦人が乗用車運転中に銃撃を受け殺害された。
- 5月 フィリピンのサンボアンガ市の自宅において，在留邦人が刺殺された。
- 6月 フィリピンのサンバレス州の職場において，在留邦人が刺殺された。
- 6月 インドネシアのバンテン州の自宅において，在留邦人夫妻が強盗に遭い刺殺された。
- 7月 米国のカリフォルニア州ビバリーヒルズ市の自宅において，在留邦人が刺殺された。
- 10月 シンガポールの路上において，在留邦人が暴行に遭い死亡した。
- 11月 フィリピンのマニラ市の路上において，邦人旅行者が強盗に銃撃を受け殺害された。

8. 麻薬犯罪者、疾病者、精神障害者、行方不明者及び被安否照会者等の性別・年齢別特徴

(1) 総援護人数の性別・年齢別特徴

地 域	総人数	性 別			年 齢							滞 在 形 態		
		男 性	女 性	不 明	19歳以下	20～29	30～39	40～49	50～59	60歳以上	不 明	在留邦人	短期滞在	不 明
アジア地域	8,163	6,307	1,719	137	376	1,107	1,393	1,524	1,289	1,644	830	2,526	3,665	1,972
北米地域	3,966	1,749	2,144	73	220	729	593	540	316	1,057	511	1,723	1,022	1,221
中南米地域	999	548	438	13	18	194	164	90	53	375	105	472	389	138
欧州地域	5,128	2,333	2,284	511	165	1,042	983	639	489	739	1,071	904	2,936	1,288
大洋州地域	726	315	401	10	40	234	118	41	32	62	199	501	162	63
中東地域	424	256	166	2	14	56	99	97	64	59	35	240	143	41
アフリカ地	476	288	172	16	10	153	111	62	44	45	51	237	236	3
合 計	19,882	11,796	7,324	762	843	3,515	3,461	2,993	2,287	3,981	2,802	6,603	8,553	4,726

(2) 麻薬犯罪者の性別・年齢別特徴

地 域	総人数	性 別			年 齢							滞 在 形 態		
		男 性	女 性	不 明	19歳以下	20～29	30～39	40～49	50～59	60歳以上	不 明	在留邦人	短期滞在	不 明
アジア地域	39	38	1	0	1	7	9	14	3	5	0	10	20	9
北米地域	10	7	2	1	2	6	1	0	0	0	1	3	4	3
中南米地域	10	9	1	0	0	1	2	2	3	2	0	3	6	1
欧州地域	13	9	4	0	0	5	5	0	2	0	1	0	10	3
大洋州地域	1	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0
中東地域	2	1	1	0	0	0	0	1	0	0	1	0	2	0
アフリカ地	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合 計	75	65	9	1	3	19	17	17	9	7	3	16	43	16

(3) 疾病者の性別・年齢別特徴

地 域	総人数	性 別			年 齢							滞 在 形 態		
		男 性	女 性	不 明	19歳以下	20～29	30～39	40～49	50～59	60歳以上	不 明	在留邦人	短期滞在	不 明
アジア地域	627	502	120	5	16	33	46	87	102	310	33	310	223	94
北米地域	74	38	36	0	4	5	5	10	13	27	10	36	34	4
中南米地域	30	21	9	0	1	3	4	3	2	13	4	12	16	2
欧州地域	192	62	49	81	3	11	11	11	6	43	107	30	154	8
大洋州地域	14	9	5	0	1	1	5	1	1	5	0	7	7	0
中東地域	30	18	12	0	1	1	6	2	4	9	7	10	20	0
アフリカ地	63	38	25	0	1	12	12	5	5	13	15	31	32	0
合 計	1,030	688	256	86	27	66	89	119	133	420	176	436	486	108

(4) 精神障害者の性別・年齢別特徴

地 域	総人数	性 別			年 齢							滞 在 形 態		
		男 性	女 性	不 明	19歳以下	20～29	30～39	40～49	50～59	60歳以上	不 明	在留邦人	短期滞在	不 明
アジア地域	90	63	27	0	1	10	21	22	16	18	2	37	34	19
北米地域	108	49	59	0	3	20	21	20	10	17	17	52	46	10
中南米地域	5	3	2	0	0	0	1	1	2	0	1	1	3	1
欧州地域	71	28	41	2	2	13	23	18	4	9	2	27	36	8
大洋州地域	12	4	8	0	0	4	2	2	0	2	2	6	5	1
中東地域	5	0	5	0	0	1	1	2	1	0	0	2	3	0
アフリカ地	3	2	1	0	0	0	2	1	0	0	0	1	2	0
合 計	294	149	143	2	6	48	71	66	33	46	24	126	129	39

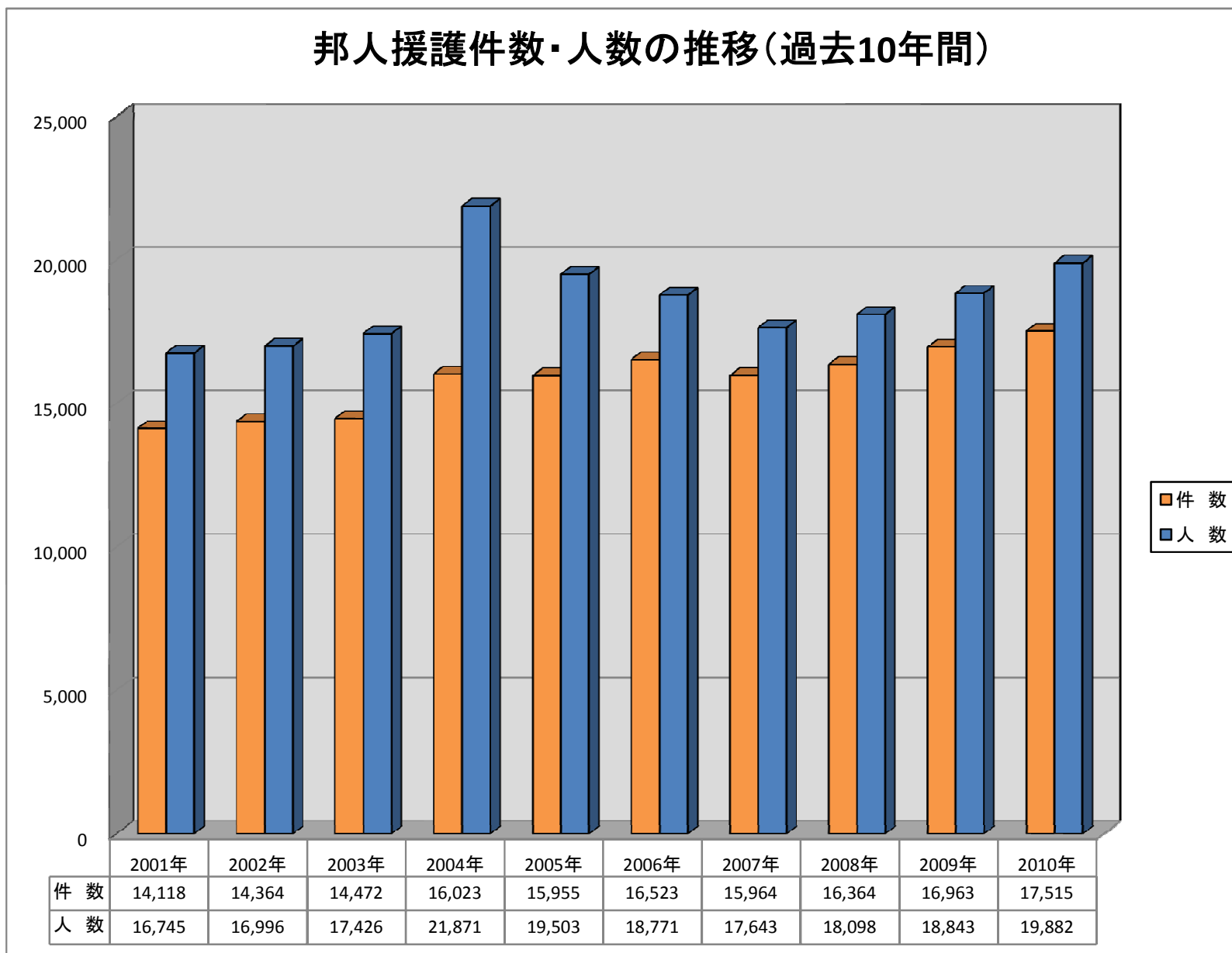
(5) 行方不明者の性別・年齢別特徴

地 域	総人数	性 別			年 齢							滞 在 形 態		
		男 性	女 性	不 明	19歳以下	20～29	30～39	40～49	50～59	60歳以上	不 明	在留邦人	短期滞在	不 明
アジア地域	62	37	22	3	8	14	15	7	5	11	2	17	33	12
北米地域	24	10	13	1	2	7	3	3	0	3	6	9	11	4
中南米地域	4	3	1	0	0	3	0	0	0	1	0	0	4	0
欧州地域	32	17	15	0	2	7	6	3	2	7	5	8	18	6
大洋州地域	5	4	1	0	1	3	0	0	0	0	1	4	1	0
中東地域	1	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1	0
アフリカ地	3	3	0	0	0	0	1	0	0	2	0	0	2	1
合 計	131	75	52	4	13	34	25	13	7	25	14	38	70	23

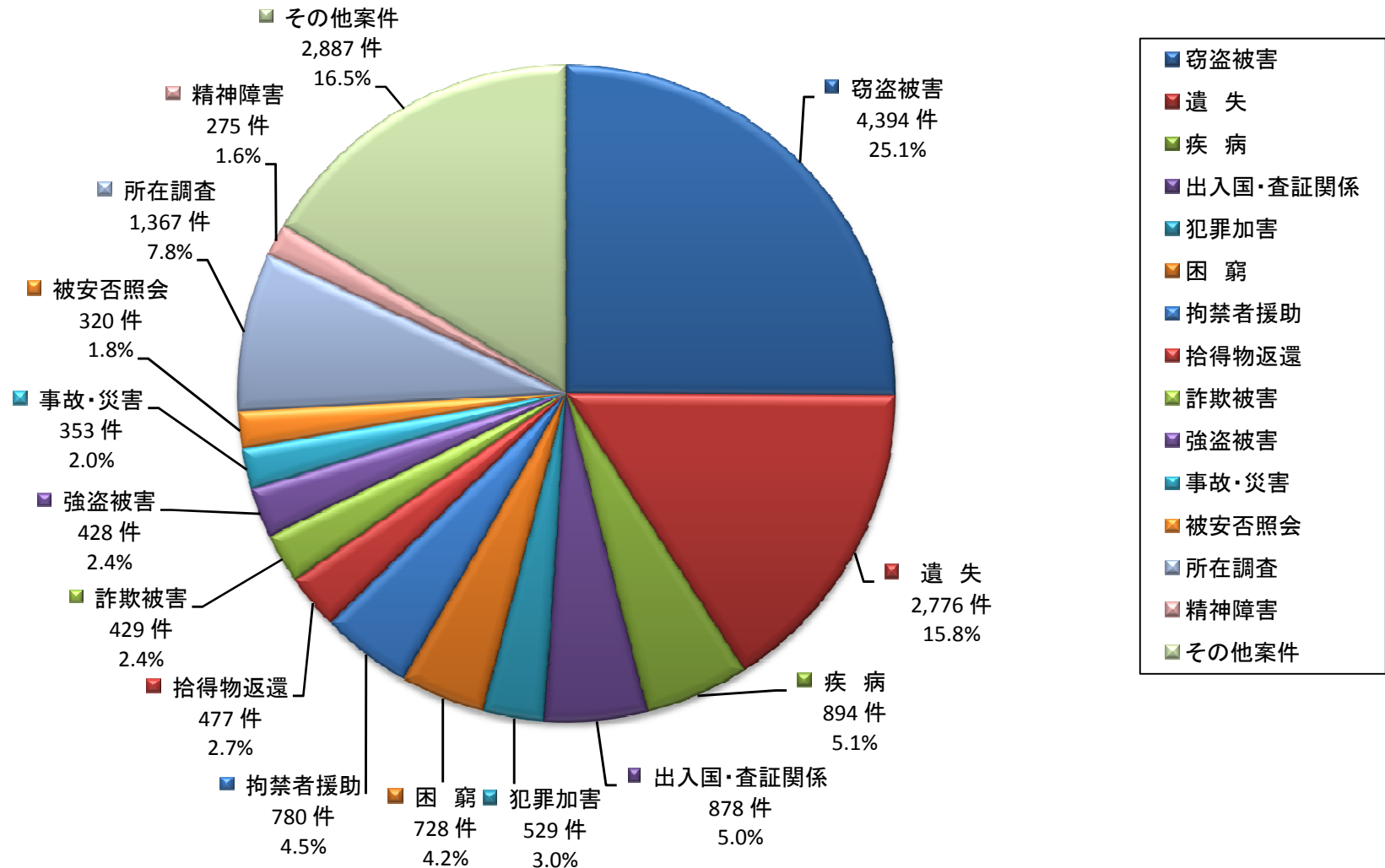
(6) 被安否照会者の性別・年齢別特徴

地 域	総人数	性 別			年 齢							滞 在 形 態		
		男 性	女 性	不 明	19歳以下	20～29	30～39	40～49	50～59	60歳以上	不 明	在留邦人	短期滞在	不 明
アジア地域	194	144	46	4	9	30	48	29	14	28	36	52	70	72
北米地域	63	27	34	2	2	19	11	5	3	7	16	40	10	13
中南米地域	7	5	2	0	1	3	1	0	1	1	0	3	4	0
欧州地域	40	14	22	4	1	7	9	4	6	2	11	25	10	5
大洋州地域	29	12	17	0	1	12	4	1	0	3	8	21	6	2
中東地域	5	3	2	0	0	2	0	0	0	1	2	1	4	0
アフリカ地	2	0	2	0	0	2	0	0	0	0	0	1	1	0
合 計	340	205	125	10	14	75	73	39	24	42	73	143	105	92

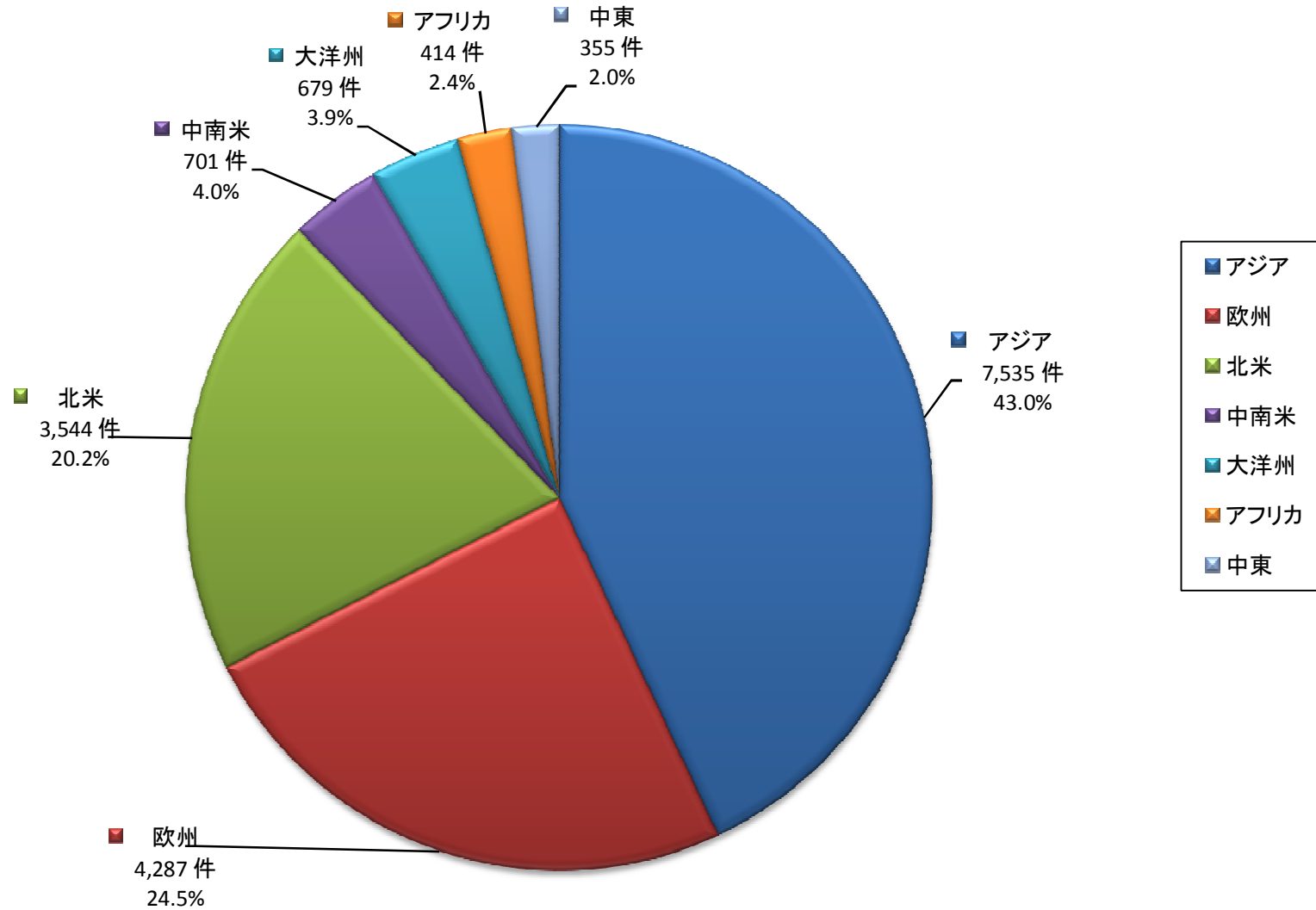
II. 海外邦人援護統計の推移と2010年の内訳(グラフ)



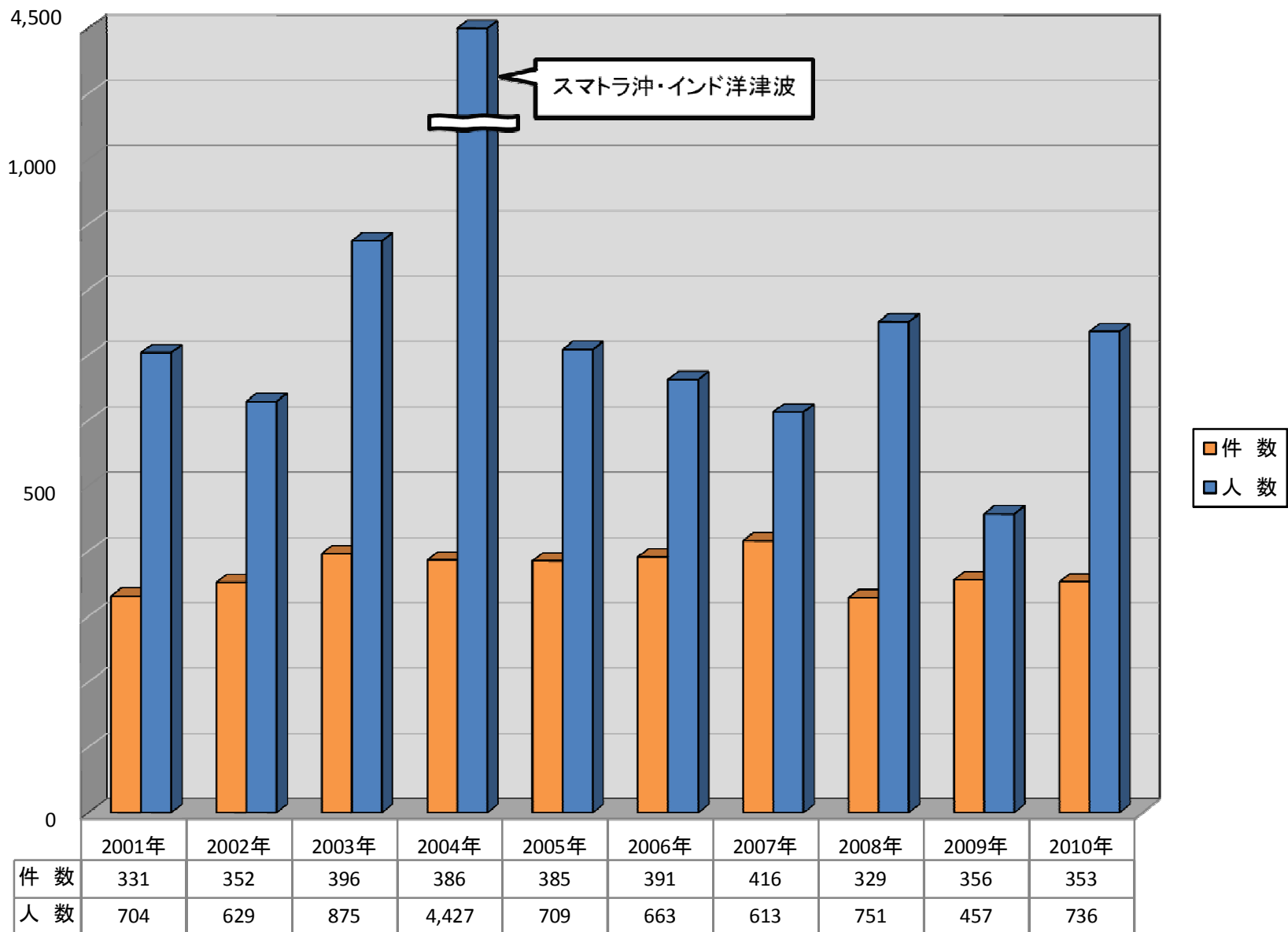
2010年海外邦人援護件数の事件別内訳



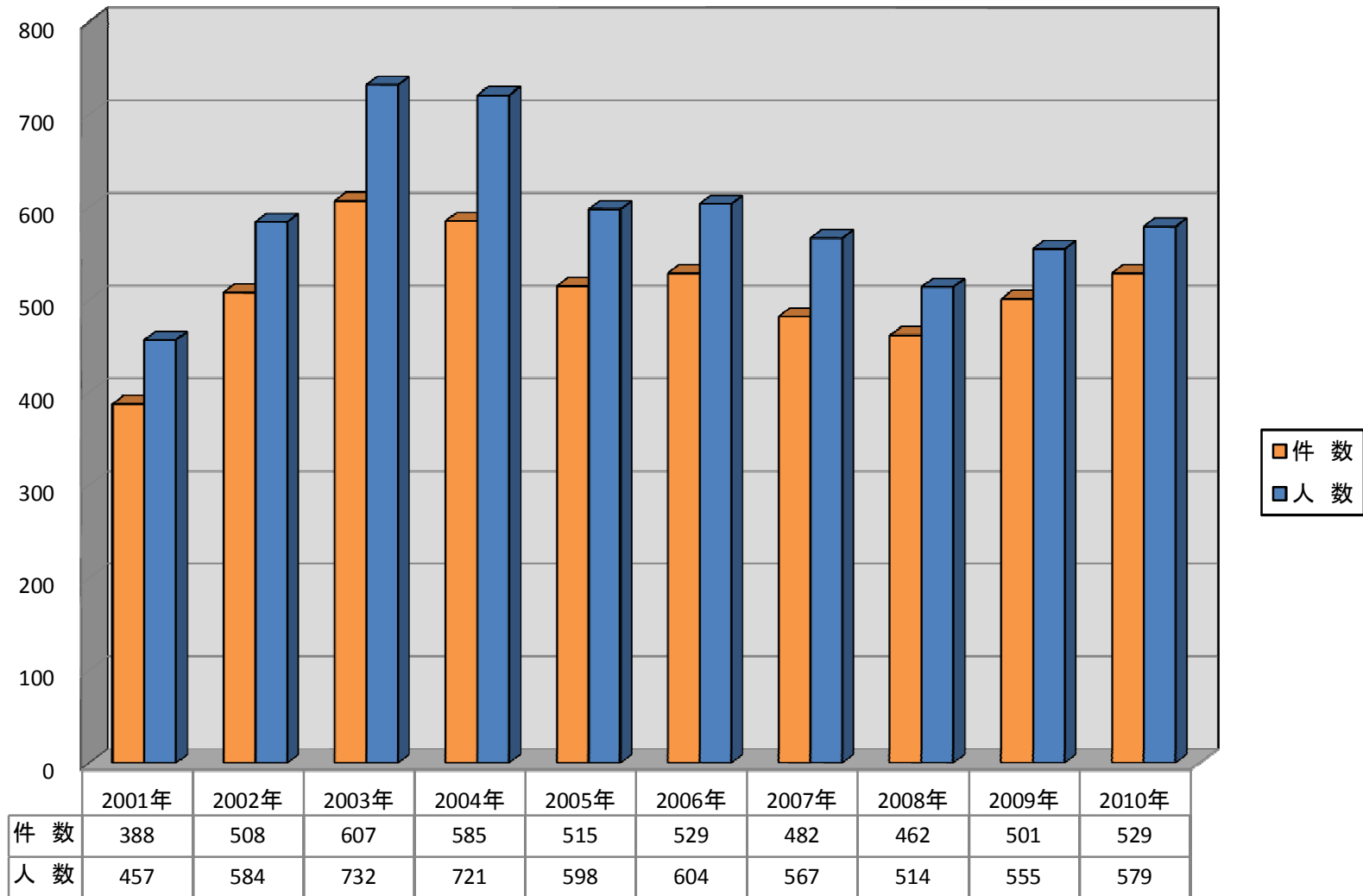
2010年海外邦人援護統計の地域別内訳



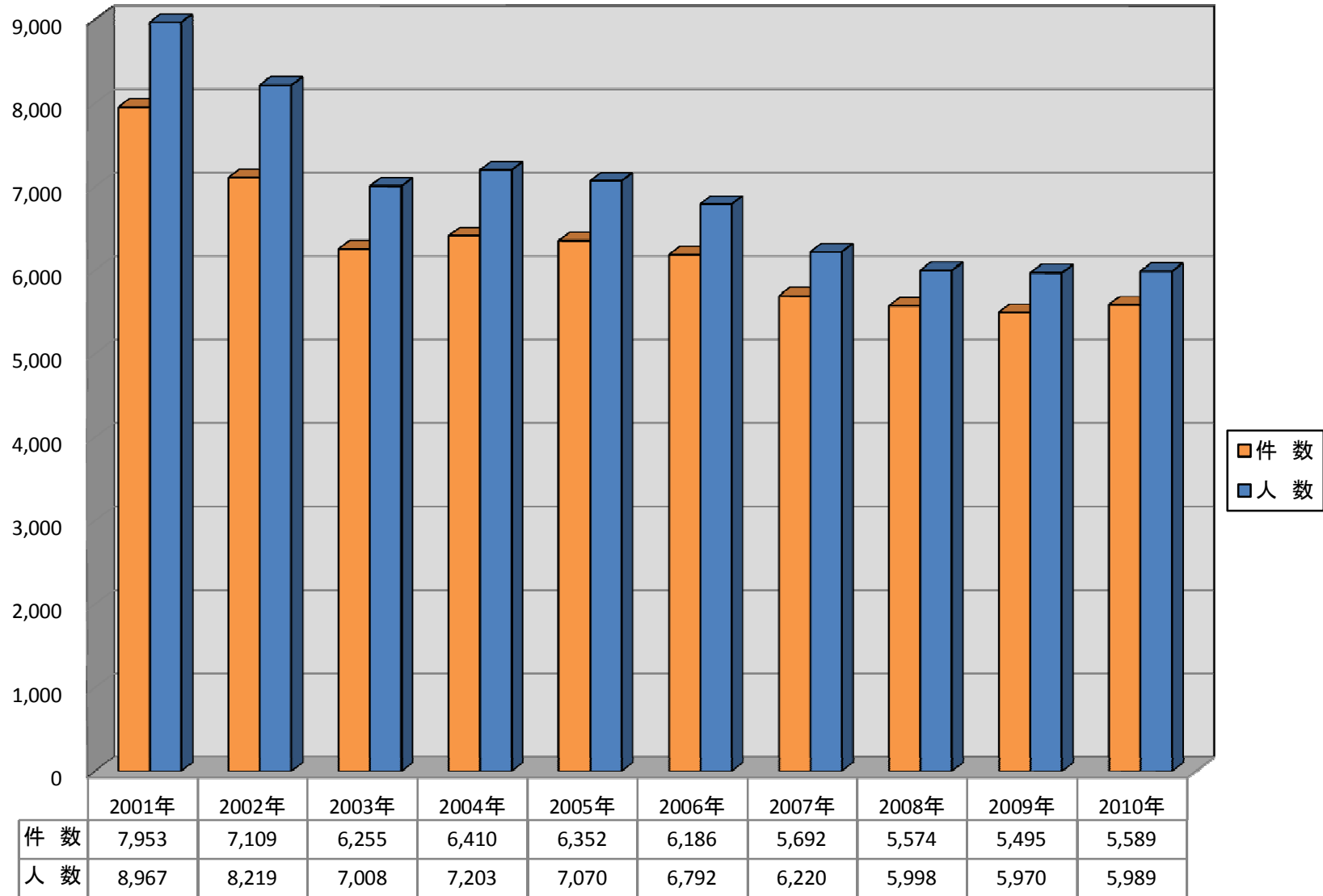
邦人援護件数・人数(事故・災害)



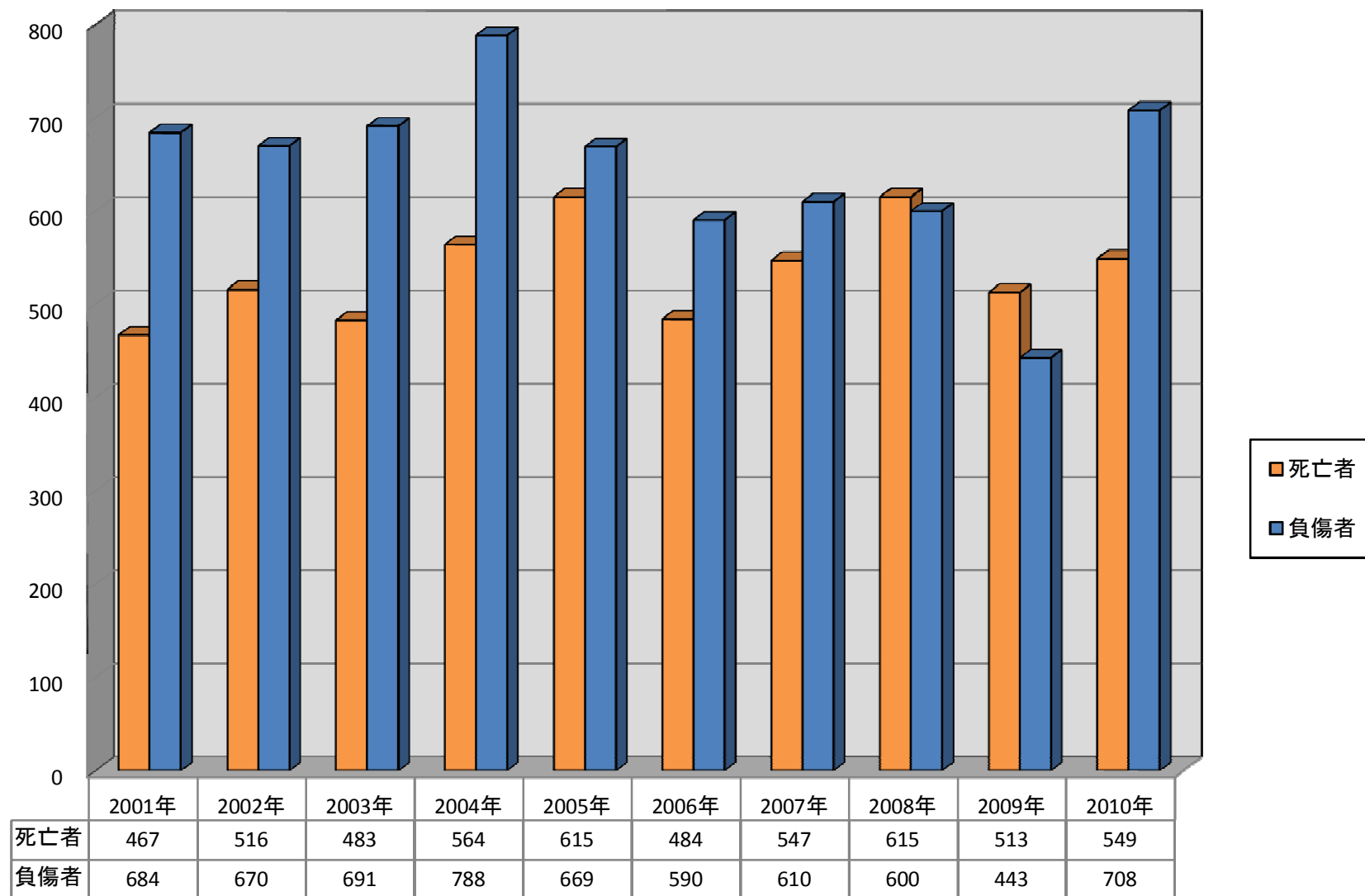
邦人援護件数・人数(犯罪加害)



邦人援護件数・人数(犯罪被害)



邦人援護件数・人数(死亡者・負傷者)



事件・事故等援護関係統計 2010【全世界】

I. 事故・災害						II. 犯罪										III. その他								
						加 害					被 害													
コード	件 名	件数	人数	死亡	負傷	コード	件 名	件数	人数	死亡	負傷	コード	件 名	件数	人数	死亡	負傷	コード	件 名	件数	人数	死亡	負傷	
100	航空機事故	4	5	2	0	1201	出入国・査証関係 犯罪	102	110	0	0	1301	殺人・同未遂	19	22	17	2	1400	疾病	894	1,030	318	180	
200	列車事故	5	81	3	40	1202	殺人・同未遂	2	2	0	0	1302	傷害・暴行	116	127	0	70	1500	精神障害	275	294	0	0	
300	登山事故	13	13	10	1	1203	傷害・暴行	70	74	0	2	1303	誘拐	7	7	0	0	1600	自殺・同未遂	80	88	53	5	
400	水難事故	27	33	17	0	1204	脅迫・恐喝・同未遂	8	9	0	0	1304	脅迫・恐喝・同未遂	91	99	0	0	1700	行方不明	127	131	1	0	
500	レジャー・スポーツ 事故	21	26	7	8	1205	強姦・同未遂、強制 猥褻・同未遂	13	14	0	0	1305	強姦・同未遂、強制 猥褻・同未遂	33	36	0	3	1800	被安否照会	320	340	0	2	
600	作業事故	5	5	0	3	1206	強盗・同未遂・同致 死傷	5	5	0	2	1306	強盗・同未遂・同致 死傷	428	488	0	63	1900	困窮	728	767	0	0	
700	交通事故	187	332	35	203	1207	窃盗・同未遂	21	26	0	0	1307	窃盗・同未遂	4,394	4,674	0	25	2000	遺失	2,776	2,849	0	0	
800	船舶事故	4	8	0	0	1208	詐欺・同未遂	37	45	0	0	1308	詐欺・同未遂	429	461	0	1	2100	出入国・査証関係	878	1,214	0	2	
900	その他の事故	50	55	14	19	1209	麻薬	64	75	0	0	1309	テロ	2	3	0	3	2200	拾得物返還	477	493	0	0	
1001	地震	5	16	0	0	1210	銃刀法	3	3	0	0	1310	その他	70	72	1	2	2300	被拘禁者援助	780	947	4	0	
1002	災害	14	21	1	1	1211	外為法・関税法	20	24	0	0							2400	所在調査	1,367	1,770	0	0	
1003	風水害	11	128	0	54	1212	売買春	22	25	0	0							2500	その他	2,342	2,655	65	15	
	小計	346	723	89	329	1213	道路交通法違反	44	44	0	1													
1100	戦闘・暴動	7	13	1	1	1214	その他	118	123	0	0													

事件・事故等援護関係統計 2010【欧州地域】

I. 事故・災害						II. 犯罪										III. その他							
						加 害					被 害												
コード	件 名	件数	人数	死亡	負傷	コード	件 名	件数	人数	死亡	負傷	コード	件 名	件数	人数	死亡	負傷	コード	件 名	件数	人数	死亡	負傷
200	列車事故	3	79	1	40	1201	出入国・査証関係 犯罪	10	10	0	0	1301	殺人・同未遂	1	1	0	1	1400	疾病	101	192	18	31
300	登山事故	1	1	1	0	1203	傷害・暴行	8	9	0	1	1302	傷害・暴行	16	16	0	11	1500	精神障害	67	71	0	0
500	レジャー・スポーツ 事故	3	3	2	0	1205	強姦・同未遂、強制 猥褻・同未遂	1	1	0	0	1304	脅迫・恐喝・同未遂	2	2	0	0	1600	自殺・同未遂	9	9	5	1
600	作業事故	1	1	0	1	1206	強盗・同未遂・同致 死傷	1	1	0	0	1305	強姦・同未遂、強制 猥褻・同未遂	7	7	0	1	1700	行方不明	30	32	0	0
700	交通事故	22	77	6	59	1207	窃盗・同未遂	3	3	0	0	1306	強盗・同未遂・同致 死傷	126	138	0	21	1800	被安否照会	39	40	0	2
900	その他の事故	5	5	0	3	1208	詐欺・同未遂	6	6	0	0	1307	窃盗・同未遂	2,303	2,459	0	9	1900	困窮	66	68	0	0
1002	災害	5	7	0	1	1209	麻薬	10	13	0	0	1308	詐欺・同未遂	109	111	0	0	2000	遺失	508	521	0	0
	小計	40	173	10	104	1211	外為法・関税法	3	3	0	0	1310	その他	7	8	0	0	2100	出入国・査証関係	118	348	0	0
1100	戦闘・暴動	4	9	0	1	1213	道路交通法違反	7	7	0	0							2200	拾得物返還	282	296	0	0
						1214	その他	5	5	0	0							2300	被拘禁者援助	19	25	0	0
																		2400	所在調査	18	19	0	0
																		2500	その他	361	525	22	1

